

学校法人中央大学等役員名簿（中大法曹関係）

（順不同・敬省略）

一 学校法人中央大学

◎顧問 堂野達也

◎理事長 阿部三郎

理事 中津靖夫・松家里明・松崎勝一

◎監事 及川昭二

◎評議員会

副議長 信楽敏男

評議員

阿部三郎・新井弘二・飯塚信夫・猪股喜蔵・飯島正典
 市橋千鶴子・岩田豊・大西保・大高満範・岡田錫淵
 荻原静夫・川上正俊・木川統一郎・木戸口久治・岸巖
 紺野稔・才口千晴・坂本建之助・篠原千廣・信部高雄
 菅沼隆志・杉山英巳・鈴木喜三郎・鈴木康洋・鈴木秀雄
 田中愼介・田宮甫・高橋守雄・瀧澤國雄・寺口真夫
 中津靖夫・中津川彰・縄稚登・野宮利雄・藤井光春
 堀合辰夫・本間崇・松家里明・松田昇・柳澤義信

二 財団法人 白門奨学会

横山 昭・若林秀雄

◎理事長 大西 保

◎理事 中津靖夫・市橋千鶴子

◎監事 山崎源三

◎評議員 稲田 寛・大井勅紀・太田 豊・才口千晴・深沢 守

◎選考委員会委員

新井嘉昭

中央大学学員会役員名簿（中大法曹推薦）

（十三年四月現在）

名誉会長 堂野達也

会長 大西保

副会長 瀧澤國雄

名誉顧問 阿部三郎

顧問 内山弘・松井宣

参与 石井一郎・木戸口久治・日下文雄・倉田雅充・小池金市

鈴木秀雄・竹村照雄

常任幹事 猪股喜藏・紺野稔・坂本建之助・設樂敏男

幹事 阿部三郎・大井勅起・篠原千廣・信部高雄・中津靖夫

中津川彰・繩稚登・野宮利雄・藤井光春・村山芳朗

安原正之・吉田和夫・若林秀雄

會計監事 杉山英巳

中央大学法曹会役員名簿（平成一一・一二年度）

一、顧問・参与

(1) 顧問

小池金市 瀧澤國雄 堂野達也 安原正之 (東弁)

倉田雅充 設樂敏男 信部高雄 柳澤義信 (二弁)

石井一郎 大西保 木戸口久治 坂本建之助 野宮利雄

松井宣 (二弁)

(2)

参与 奥原喜三郎 小竹耕 木川統一郎 日下文雄 児島平

笹原桂輔 鈴木秀雄 山本忠義 (東弁)

岡田錫淵 竹村照雄 寺尾正二 原秀男 依田敬一郎

吉本英雄 近藤三代次 (二弁)

内山弘 (二弁)

二、幹事（○は常任幹事）

相田利隆 我妻真典 秋知和憲 秋元修二 浅見昭一

阿南三千子 阿部三郎 阿部正博 雨宮真也 鮎川定徳

兒島平	黒岩哲彦	久木野利光	木戸口久義	木川統一郎	神谷咸吉郎	粕谷秀男	海法幸平	奥原喜三郎	大塚一夫	大澤成美	榎本峰夫	宇田川濱江	井上聡	伊東正	○石渡光一	五十嵐二葉	安藤貞一	新井清志
小竹耕	黒須雅博	日下文雄	木下健治	○岸巖	亀井忠夫	片岡義広	加賀美清七	小澤治夫	大辻正寛	太田孝久	海老原覚	内丸義昭	井上壽男	伊藤まゆ	市川照己	池田治	安藤良一	荒井清壽
小林明彦	小池金市	草川健	木村晋介	北澤純一	川勝勝則	勝野義孝	笠井浩二	小名雄一郎	大西清	大谷隼夫	遠藤和夫	伯母治之	猪股喜蔵	○稲田寛	井出慶祐	石井芳光	○伊井和彦	荒井洋一
小林健二	厚井乃武夫	楠忠義	木村康定	北村一夫	川瀬仁司	金井孝雄	笠原克美	小野紘一	小川信明	太田秀夫	○及川昭二	海野秀樹	上野廣元	井上章夫	伊藤茂昭	石川秀樹	飯塚孝	有坂正孝
小林信明	古賀政治	倉田大介	木村美隆	北村忠彦	河東宗文	金澤恭男	春日寛	小山田辰男	奥野善彦	○大高満範	大澤一正	榎本逸郎	植松功	井上勝義	伊藤孝雄	石葉泰久	飯沼允	有馬幸夫

服部邦彦	二瓶和敏	名波倉四郎	中村生秀	中根茂夫	登坂真人	堤淳一	田中紘三	瀧澤國雄	高崎一夫	○曾田多賀	須藤正彦	水津正臣	島田種次	志賀剛一	佐藤真喜夫	佐々木敏行	紺野稔	小林秀正
羽成守	野口和俊	○繩稚登	中村裕二	中野博保	堂野達也	津村政男	田中英雄	竹内義則	高谷圭一	高石昌子	○瀬川徹	菅沼隆志	清水紀代志	志澤徹	佐藤勝	笹原桂輔	○才口千晴	小林元治
原山庫佳	橋本幸一	新津勇七	中村玲子	中村浩紹	内藤貴昭	寺井一弘	千葉憲雄	竹原孝雄	高橋崇雄	高氏 侖	関口徳雄	鈴木修司	白石道泰	穴倉秀男	佐藤むつみ	佐瀬正俊	○榊原卓郎	小林喜浩
馬場栄次	長谷川武弘	西込明彦	中山忠男	中村茂八郎	中島義勝	寺口真夫	千葉宗武	田崎信幸	高橋 信	高木國雄	関口博	鈴木秀雄	白井典子	篠原千廣	佐藤義行	佐藤正八	○坂巻國男	小山 勲
平野大	八戸孝彦	西林経博	永松栄司	中村治郎	中陳秀夫	天坂辰雄	塚越 豊	田堰良三	多賀健三郎	高城俊郎	芹沢博志	○鈴木康洋	○白井正明	島田修一	真田淡史	佐藤隆男	櫻井公望	近藤智孝

加 小 大 伊 飯 青 脇 吉 山 山 安 森 村 源 水 松 堀 福 平
毛 口 西 藤 田 木 田 澤 本 崎 原 田 田 上 崎 家 野
修 隆 昭 忠 数 一 輝 敬 剛 哲 正 太 光 喜 勝 岩 辰 智
夫 郎 敬 美 男 次 夫 嗣 之 三 信 景 一 夫 夫 嘉
義

川 梶 岡 今 池 青 吉 山 山 矢 森 村 三 水 松 本 藤 平
崎 原 田 村 内 木 田 本 地 田 森 田 羽 野 嶋 間 井 野
直 止 錫 敬 稚 康 幸 忠 義 英 由 正 邦 英 崇 眞 雅
人 淵 二 利 国 一郎 義 之 郎 徹 美子 人 夫 機 崇 人 幸

川 加 翁 岩 池 赤 吉 湯 山 矢 安 本 村 御 松 牧 藤 平
原 藤 川 田 田 井 野 川 吹 岡 島 上 園 永 野 井 松
史 慎 雄 一 豐 郎 文 徹 將 茂 誠 夫 信 昭 賢 涉 之 光 曉
郎 一 郎 弥 弥 徹 將 茂 誠 夫 信 昭 賢 涉 之 春 子

川 金 荻 梅 石 新 吉 横 山 山 安 百 村 溝 松 增 船 平
辺 澤 原 澤 田 谷 原 山 田 岸 田 瀬 上 口 本 田 戸 松
直 均 静 和 裕 謙 大 俊 憲 隆 和 敬 泰 彦 実 和
泰 均 夫 雄 久 一 吉 昭 昭 司 彦 男 徹 人 次 一 也

川 金 奥 大 市 安 若 好 山 山 安 森 村 溝 圓 松 堀 深
村 澤 平 崎 野 西 林 川 田 山 田 田 田 口 山 岡 合 沢
延 優 力 博 澤 裕 安 弘 八 口 喜 靖 辰 武
彦 優 力 博 裕 愈 行 之 千 喜 文 光 夫 久

(東弁 二六一名)

渡邊洋一郎	吉本英雄	山本卓也	○山崎源三	守屋文雄	御宿哲也	○松家里明	藤本英介	平手啓一	成富安信	友野喜一	田邊勝己	田口邦雄	鈴木和憲	下山田聰明	篠原由宏	齋藤祐一	倉田雅充	神部範生
	依田敬一郎	山本政敏	山田賢次郎	八木清文	村下憲司	松尾紀良	藤本猛	廣渡鉄	西坂信	○豊田泰介	綱取孝治	竹川忠芳	鈴木喜久子	○白河浩	信部高雄	酒井憲郎	小林美智子	木戸弘
	米林和吉	横溝高至	山田滋	柳川恒子	元木徹	萬羽了	藤本博史	深澤隆之	丹羽健介	仲居康雄	寺尾正二	竹村照雄	鈴木則佐	○神洋明	柴田徹男	酒井伸夫	小屋敏一	木ノ元直樹
	六田文秀	吉川壽純	山本繁樹	柳澤義信	森田昌昭	宮崎万壽夫	辺見紀男	○深澤守平	萩原正人	寺本吉男	田中茂	鈴木英夫	杉本秀夫	島田一彦	佐々木和郎	今野昭昌	木村宏	
(一弁 一二一名)	○若林秀雄	葭葉昌司	山本隆幸	矢部耕三	森寿男	宮島崇行	細田良一	福吉實	羽田忠義	奈良道博	遠山信一郎	田中慎介	高橋正則	鈴江辰男	清水肇	設楽敏男	斎藤勝	窪木登志子

相川俊明 飯畑正男 石川宏 今村健志 上原康弘 大西保 笠井盛男 木村雅暢 近藤三代次 ○鈴木喜三郎 田代則春 田宮武文 柄木敏明 中村鉄五郎 野宮利雄 藤原真由美 榎枝一臣 丸山輝久 村重慶一

藍谷邦雄 池田眞一郎 石黒竹男 入倉卓志 内山弘 岡田弘隆 門屋征郎 釘澤知雄 坂本建之助 鈴木誠 多田武 田宮甫 友部富司 中吉章一郎 羽尾芳樹 船越廣 増田浩千 三木茂 村野守義

浅見精二 石井一郎 伊藤圭一 岩瀬外嗣雄 遠藤英毅 尾崎毅 嘉本益巳 小海正勝 坂本行弘 鈴木雅芳 田中宏 伊達俊二 土井隆 行方美彦 原誠 古山昭三郎 ○増田徑子 水嶋幸子 村山幸男

新井弘二 石井芳夫 今泉政信 岩本公雄 ○大井勅紀 ○小野道久 川津裕司 小林幸夫 猿山達郎 高橋守雄 ○田中美登里 千葉昭雄 中川隆博 西川忠良 播磨源二 堀内幸夫 松井宣 宮山雅行 ○村山芳朗

新井嘉昭 石川幸吉 今中美耶子 上野操 大塚功男 笠井直人 木戸口久治 駒沢孝 杉井静子 滝田裕 谷直樹 ○中津靖夫 辻居幸一 根岸清一 藤光巧 本田洋司 松田洋啓 向井惣太郎 森誠一

諸永芳春 安井桂之介 山崎司平 山下清兵衛 山田忠男
 雪下伸松 横井弘明 吉岡讓治 吉田和夫 ○吉野純一郎
 脇坂治國 渡邊三樹男
 (二弁 一〇八名)

三、會計監事

大塚一夫 大井勅紀

四、正・副幹事長・事務局長・次長

幹事長 猪股喜藏(東弁)
 副幹事長 紺野稔(東弁)
 " 川村延彦(一弁)
 " 諸永芳春(二弁)
 " 橋本和夫(裁判所)
 " 牧野忠(檢察庁)
 事務局長 石渡光一(東弁)
 事務局次長 坂卷國男(東弁)
 " 白井典子(東弁)
 " 安藤良一(東弁) (平成十三年十二月退任)
 " 中根茂夫(東弁)

” ” ” ”

川崎直人（一弁）
伊達俊二（二弁）
寺尾洋（裁判所）
千葉雄一郎（検察庁）

中央大学法曹会 各種委員会委員名簿 (平成一一・一二年度)

◎委員長
○副委員長

一、人事委員会 (一〇名)

- (東 弁) 安原正之・猪股喜藏・及川昭二・才口千晴
才口千晴・中村浩紹・安原正之・横山 昭
(一 弁) 柳澤義信・松家里明
(二 弁) ◎石井芳夫・村山芳朗
(裁判所) 橋本和夫
(檢察庁) 牧野 忠

二、広報委員会 (一〇名)

- (東 弁) 伊藤和夫・海法幸平・圓山 司・村上昭夫
(一 弁) 白河 浩・福吉 實
(二 弁) ◎千葉昭雄・土井 隆
(裁判所) 寺尾 洋
(檢察庁) 千葉雄一郎

三、会則検討委員会（一〇名）

（東 弁） 浅見昭一 ・ 飯沼 允 ・ 伯母治之 ・ 藤井真人

（一 弁） ◎木 戸 弘 ・ 松尾紀良

（二 弁） 井出大作 ・ 青山正喜

（裁判所） 橋本和夫

（検察庁） 牧野 忠

四、法職教育県等委員会（二〇名）

（東 弁） 石井芳光 ・ 大辻正寛 ・ 木村美隆 ・ 厚井乃武夫

鈴木康洋 ・ ○曾田多賀 ・ 御園賢治 ・ 安田隆彦

（一 弁） ◎萬羽 了 ・ 田中 茂 ・ 仲居康雄 ・ 守屋文雄

（二 弁） 鈴木孟秋 ・ 山崎司平 ・ ○新井嘉昭 ・ 伊達俊二

（裁判所） 橋本和夫 ・ 寺尾 洋

（検察庁） 牧野 忠 ・ 千葉雄一郎

五、大学問題委員会（五〇名）

（東 弁） 井上勝義 ・ 飯田義則 ・ ◎及川昭二 ・ 金澤恭男

岸 巖 ・ 北村忠彦 ・ 久木野利光 ・ 小林信明

小林元治 ・ 佐藤正八 ・ 坂卷國男 ・ 榊原卓郎

六、機構改革実行委員会（一八名）

（一 弁）
 白井正明・菅沼隆志・田堰良三・繩稚登
 深澤武久・福家辰夫・堀合辰夫・本間崇
 松崎勝一・松永涉・安原正之・山岸憲司
 岡田錫淵・荻原静夫・倉田雅充・設楽敏男
 田中慎介・豊田泰介・深澤守・松家里明

（二 弁）
 森田昌昭・柳澤義信・山崎源三・吉本英雄
 中津靖夫・新井弘二・新井嘉昭・坂本建之助
 高橋守雄・野宮利雄・鈴木誠・根本隆
 田中美登里・吉野純一郎・小野道久・吉田和夫

（裁判所）
 橋本和夫・寺尾洋
 牧野忠・千葉雄一郎

（東 弁）
 浅見昭一・稲田寛・◎大高満範・大谷隼夫
 川勝勝則・瀬川徹・堀岩夫・吉田幸一郎

（一 弁）
 山本隆幸・神部範生・竹川忠芳・小口隆夫
 （二 弁）
 村山芳朗・諸永芳春・行方美彦・小林幸夫

（裁判所）
 橋本和夫
 （檢察庁）
 牧野忠

七、法科大学院等創立協力委員会

委員長 猪股喜蔵

小委員会委員長 石井芳光

※法曹養成教育小委員会委員を兼ねる

(東 弁)

阿部三郎・※安藤良一・※荒井洋一・※石井芳光
市橋千鶴子・※稲田寛・猪股喜蔵・今井勝

※荻原静夫・※小幡雅二・川勝勝則・※木川統一郎

岸 巖・※古口章・※才口千晴・※清水紀代志

菅沼隆志・※鈴木康洋・須藤正彦・※曾田多賀

※田中紘三・※寺崎政男・※寺島秀昭・永石一郎

繩稚登・※平賀睦夫・堀合辰夫・※村田裕

安原正之・山岸憲司・※山本剛嗣・横山昭

(二 弁)

※安西愈・飯塚信夫・岩田豊・※大西昭一郎

※酒井憲郎・設楽敏男・信部高雄・※永石一郎

松家里明・※柳澤義信・※矢部耕三・山根彬夫

※矢部耕三・※横溝高至・若林秀雄

(二 弁)

新井弘二・※新井嘉昭・石井芳夫・大西保
田中美登里・※中津靖夫・野宮利雄・※原誠
※松田政行・※向井惣太郎

(裁判所) 川上正俊

(検察庁) 中津川 彰

事務局長 大高満範、事務局員 太田治夫・阿部 剛

八、創立五〇周年記念行事実行委員会

委員長 瀧澤國雄、委員長代行 横山 昭

(接待部会)

部長 牧野 忠、副部长 及川昭二・森田昌昭・小野道久

部員(東弁) 太田孝久・菅沼隆志・高石昌子・田中紘三

藤井光春・安原正之

(二弁) 石井芳夫・今中美耶子・田宮 甫

(式典部会)

部長 鈴木康洋、副部长 岩田 豊・大井勅紀・山岸憲司

部員(東弁) 大谷隼夫・岸 巖・高谷圭一・堀合辰夫

本間 崇

(一弁) 大西昭一郎・鈴木喜久子・松尾紀良

(二弁) 新井弘二・田代則春・野宮利雄・雪下伸松

(祝宴部会)

部長 榊原卓郎、副部長 中村浩紹・村山芳朗・山本隆幸

部員(東弁) 北村忠彦・厚井乃武夫・寺口真夫・中村茂八郎

吉田幸一郎

(二弁) 猿山達郎

(記念講演部会)

部長 橋本和夫

副部長 浅見昭一・新井嘉昭・安西愈・寺尾洋

部員(東弁) 伊井和彦・木川統一郎・曾田多賀・服部邦彦

(二弁) 藍谷邦雄・丸山輝久

(財務部会)

部長 深沢守

副部長 大高満範・木戸弘・嘉本益巳

部員(東弁) 飯塚孝・伊東正・飯沼允・石山治義

井上勝義・岩井重一・宇田川濱江・内野経一郎

大澤一正・大谷隼夫・小名雄一郎・大場勝男

(二 弁)

(二 弁)

岩本公雄	石川孝吉	元木徹	横溝高至	寺本吉男	齋藤裕一	飯田数美	山近道宣	御園賢治	本間勢三郎	福家辰夫	長谷川武弘	成毛由和	千葉憲雄	峠野 兪	佐藤義行	近藤 誠	黒沢雅寛	春日 寛
・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
上野操	石黒竹男	森 寿男	網取孝治	加藤 慎	佐々木和郎	伊藤忠敬	渡辺法華	源 光信	松井清旭	藤井真人	原山庫佳	繩 稚登	土肥倫之	高木國雄	柴田五郎	才口千晴	小林元治	菊池仙治
・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
上原康弘	今泉政信	米林和吉	鈴木則佐	深沢隆之	篠原由宏	加毛 修	森田憲右	松崎勝一	船戸 実	平野智嘉義	西嶋勝彦	中陳秀夫	高橋嶺雄	水津正臣	櫻井公望	小室貴司	木村濱雄	
・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
小川恵司	岩瀬外嗣雄		竹川忠芳	辺見紀男	鈴木和憲	木ノ元直樹	矢田英一郎	松永 涉	堀 岩夫	深澤武久	野尻禮次郎	名波倉四郎	茅根 勉	菅野谷信宏	佐藤正八	小山 勲	久木野利光	

(記念特集号編集部会)

部長 中津 靖夫

副部長 荻原 静夫 ・ 白井 正明 ・ 杉井 静子 ・ 寺尾 弘

千葉 雄一郎

部員(東弁) 植松 功 ・ 川勝 勝則 ・ 木村 美隆 ・ 須藤 正彦

湯川 將

(一弁) 酒井 憲郎 ・ 田中 茂 ・ 遠山 信一郎 ・ 友野 喜一

(二弁) 遠藤 英毅 ・ 笠井 盛男

(総務部)

部長 稲田 寛、 副部長 金澤 恭男 ・ 行方 美彦 ・ 奈良 道博

門屋 征郎 ・ 嘉本 益巳 ・ 木村 雅暢 ・ 釘澤 知雄
小海 正勝 ・ 坂本 行弘 ・ 鈴木 誠 ・ 多田 武
伊達 俊二 ・ 田宮 武文 ・ 千葉 昭雄 ・ 栃木 敏明
中村 鉄五郎 ・ 中吉 章一郎 ・ 根岸 清一 ・ 原 誠
本田 洋司 ・ 榎枝 一臣 ・ 三木 茂 ・ 村野 守義
森 誠一 ・ 諸永 芳春 ・ 安井 桂之助 ・ 山下 清兵衛

部員(東弁)

瀬川 徹
・ 圓山 司
・ 三羽 正人
・ 村上 昭夫

(二 弁) 島田 一彦

(二 弁) 向井 惣太郎
・ 山崎 司兵

会 務 報 告 書

中央大学法曹会事務局長

石 渡 光 一

一、平成一二年五月一三日の定時総会に於いて選任されました猪股喜藏幹事長を中心とする執行部もまもなく二年の任期を終わろうとしています。その間、当会は、各種委員会活動報告、平成一一・一二年度開催行事報告書に記載の通りの活動をして参りました。会員各位のご協力により、活発且つ実りのある活動がなされたと思っております。

二、(法職講座、司法演習への協力)

例年の通り、法職教育検討委員会(萬羽了委員長)が中心になっていただき、講師の推薦等法職講座及び司法特設講座(司法演習)の運営への協力を行いました。択一答練成績優秀者の表彰にも協力しました。

また、平成一二年度には、初めての試みですが、本学大学院において社会人向け法律実務講座として行われる特殊講義「民事訴訟実務研究」(小島武史教授担当)に、各分野に於いて活躍されている当会会員中から講師一三名を推薦しました。各講師が一乃至二時限を担当し、それぞれの分野の訴訟

の実態について講義をしていただきました。講座は大好評であったとの報告を受けています。同講座は、平成一三年度も継続されることになりました。

三、(法科大学院いわゆるロースクール構想)

法曹養成制度に関する司法制度改革審議会の審議開始に呼応して、本学でも法学部及び大学院法学研究科に於いて法科大学院(いわゆるロースクール)構想の検討が進められています。大学とは数回の懇談会を持ち、右構想に対する大学側の検討結果の説明を受けました。その際、協力要請がありました。

平成一二年三月一日には法学部及び大学院法学研究科の主催でシンポジウム「二世紀に求められる法曹の養成と大学の役割」が開催されましたが、当会も学研連とともにこれを後援してシンポジウムに参加しました。このシンポジウムでは、各方面から関心を寄せられていた右構想に対する本学の考え方が発表され、シンポジウムは成功裡に終了しました。

当会では、全精力を挙げて本学の法科大学院設置に協力すべく、猪股幹事長自らを委員長とする大学院等創立協力委員会(大高満範事務局長)を設置して、準備に着手しました。また、同委員会内に法曹養成教育小委員会(石井芳光小委員長)を設置し、法科大学院が設置された場合のカリキュラム等の検討も進めて頂いております。委員会及び小委員会ともに度々委員会を開催し、精力的に活動していただいております。

四、(機構改革—地方支部・分会の設立)

前年度に引き続き、機構改革特別委員会(大高満範委員長)を中心として、八高裁所在地に支部を設ける構想を推進して参りました。その結果、現在までに既に札幌・名古屋・大阪・四国に於いて支部が設立され、仙台に於いても近く設立されます。その他の地区に於いても支部設立に向けて準備を進めていただいております。

一方、会則検討委員会(木戸弘委員長)に於いて、会則面から検討をいただき、定時総会には支部の設置を内容とする会則改正案及び支部会則(案)を提案いたします。

五、(市ヶ谷キャンパス)

本学では、市ヶ谷にあるアジア経済研究所の土地建物を取得して、都心の施設として此処に市ヶ谷キャンパスを開校しました。文系大学院、法職講座、学研連等で使用する施設です。これに伴い、平成一一年度の早い時期から、市ヶ谷キャンパスの利用問題が持ち上がりました。当会では、当初は大
学問題委員会(及川昭二委員長)が、後には新たに設置された(市ヶ谷キャンパス)施設整備委員会(新井嘉昭委員長)が中心になって、建物の見学を行い、その利用について検討していただき、学研連と協力して、利用に関する要望・提言を内容とする要望書を大学へ提出しました。市ヶ谷キャンパスは平成一二年四月から使用されてます。

六、(本学の多摩地区オフキャンパス施設建設)

本学では、多摩地区オフキャンパス施設(仮称炎の塔)建設構想が検討されてきましたが、既に理

事会で承認され、設計段階に入りました。延床面積約五五〇〇平方メートル・総工費約一五億円の三階建ての施設で、平成一三年八月着工、平成一四年六月完成予定です。当会の岡田賜淵先生がなされた寄付金が、この建設費の一部に繰り入れられることになっており、これにより本計画は大きく前進しました。ここは、国家試験研究棟として、法職講座、学研連その他の受験生向けの研究室、ゼミ室、資料室等に使用されます。

当会では、施設整備委員会に於いて右の構想についてその規模、建設場所、利用方法等をご検討いただき、学研連と共に大学へ要望書を提出しました。

七、(総会幹事会)

平成一一・一二年度開催行事報告書記載のとおり、総会、常任幹事会・幹事会を開催しご審議いただきました。

平成一二年度総会・叙勲受章者栄進者祝賀会・新入会員歓迎会、懇親会

平成一二年度五月一二日開催

平成一一年度及び平成一二年度常任幹事会・幹事会

各四回開催しました。

八、(関係団体との懇談会)

例年のように関連団体との懇談会を行いました。

平成一一年一〇月一九日、平成一二年度三月六日 南甲倶楽部

平成二二年七月二日 日本比較法研究所

九、(その他業)

① 平成二二年二月一〇日高木友之助総長が逝去されました。三月一九日の大学葬には当会も参列しました。

② 本学ホームカミングデイ(平成一一年一〇月二四日、平成二二年一〇月八日)に参加し、各回アトラクションの福引きに景品として高級自転車一台を贈呈しました。

③ 本学の司法試験合格者平成一一年度九四名、平成二二年一〇二名全員に合格祝いとして象牙製印鑑を贈呈しました。

④ 本学の卒業生中成績優秀者(三年在学時司法試験合格者)(平成一一年度二名、平成二二年度一名)に法曹会賞を授与しました。

一〇、この二年間の会員各位のご協力に対し厚く御礼申し上げます。

中央大学法曹会平成一一・一二年度開催行事報告書

自平成一一年五月一三日
至平成一三年五月一五日

中央大学法曹会事務局

年月日	行事	摘要
11・5・13	<p>平成11年度定時総会</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 平成11年度幹事等役員選任の件 2 会則改正の件 3 決算・予算案承認の件 4 感謝状・記念品贈呈の件 5 評議員の選出母胎に関する申し合わせの件 6 会務報告・委員会報告・テミスを育む会報告 	<p>於 スクワール麹町</p>
5・27	<p>平成11年度第1回執行部会</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 幹事長代行者の指名 2 副幹事長、事務局次長の職務分担・所管委員会決定 3 各種委員会委員人選 4 年間行事日程の協議 5 新旧執行部引継会開催の件 6 本年度活動の基本、委員会の諮問事項の検討 7 収支予算の執行、会費徴収の件 	<p>於 スクワール麹町</p>
6・3	<p>新旧執行部、各種委員会委員長引継会</p>	<p>於 新橋亭新館</p>

7・21	日本比較法研究所との懇談会	於 駿河台記念館
7・15	LEC見学会	於 東京リーガルマインド
7・6	第2回大学問題委員会 1 市ヶ谷キャンパスの利用計画について 2 「学校法人中央大学基本規定第二章総長」制度について	
7・1	平成11年度第1回常任幹事会・幹事会・懇親会 1 会務報告 2 会計報告	於 東京会館
6・23	平成11年度第1回各種委員会 1 正副委員長の選任 2 本年度運営方針について 3 その他	
6・23	第2回執行部会 1 各種委員会第1回委員会の運営方法 2 各種委員会に対する幹事長諮問事項 3 委員会委員の補充 4 会費徴収の時期・方法 5 第1回幹事会開催、修習生の招待、出席勧誘の件 6 ワープロ、FAXの文書の形状統一	於 弁護士会館 以下記載のないものはいずれも 弁護士会館

8・30	第3回法職教育検討委員会 1 答案ゼミチューター派遣の件 2 中大生法廷傍聴の件	
8・25	第2回市ヶ谷キャンパス施設整備委員会 市ヶ谷キャンパス見学実施	
8・12	第1回市ヶ谷キャンパス施設整備委員会 1 活動方針について	
7・29	第2回会則検討委員会 1 副委員長選任の件 2 諮問事項検討の件	
7・28	第2回機構改革実行特別委員会 1 各ブロックに対する取組について	
7・26	第2回法職教育検討委員会 1 答案ゼミチューター派遣の件 2 施設整備委員会委員推薦の件 3 中大生法廷傍聴の件	
7・22	第2回人事委員会 1 商議員会議員候補者決定の件	

9・27	9・22	9・20	9・16	9・13	9・3
<p>学長との懇談会 大学院構想について</p>	<p>第3回機構改革実行特別委員会 1 分会設立の件</p>	<p>第4回法職教育検討委員会 1 答案ゼミチューター派遣の件 2 中大生法廷傍聴の件</p>	<p>第3回会則検討委員会 1 事務局局長経験者の意見聴取 第3回市ヶ谷キャンパス施設整備委員会 1 要望書提出の件 第3回大学問題検討委員会 市ヶ谷キャンパス見学</p>	<p>第3回人事委員会 1 基本規定（寄附行為）検討委員会 欠員に伴う後任候補者選任の件</p>	<p>第3回執行部会 1 施設整備委員会の設置の件 2 特科型大学院構想等に関する懇談会について 3 第2回幹事会開催とその準備について</p>
於 駿河台記念館					

10 ・ 25	10 ・ 24	10 ・ 20	10 ・ 19	10 ・ 12	10 ・ 4
<p>第5回大学問題検討委員会 第5回市ヶ谷キャンパス施設整備委員会 要望書提出の件 第5回法職教育検討委員会 1 答案ゼミチューター派遣の件</p>	<p>ホームカミングデー参加 景品贈呈</p>	<p>第4回大学問題検討委員会 市ヶ谷キャンパス見学</p>	<p>第4回会則検討委員会 事務局長経験者の意見聴取 南甲倶楽部との懇談会</p>	<p>第4回市ヶ谷キャンパス施設整備委員会 1 要望書提出の件</p>	<p>第4回執行部会 1 第2回常任幹事会・幹事会及び忘年懇親会の準備について 2 法科大学院構想に対する対応について 3 南甲倶楽部との懇談会について 4 法職講座運営委員会主催の、五者協議会について</p>
	於 大学多摩校舎		於 銀座高松		

11・25	11・24	11・22	11・18	11・11	11・2	10・26	
<p>1 大学院社会人向講座ゲストスピーカー推薦打ち合わせ 小島武司教授推薦依頼</p>	<p>2 第5回機構改革実行特別委員会 1 分会設立の件 2 分会の幹事の件</p>	<p>第5回会則検討委員会 事務局長経験者の意見聴取</p>	<p>法職関連五者協議会</p>	<p>第5回執行部会 1 第2回幹事会開催の件</p>	<p>法職教育検討委員会 中大生法廷傍聴実施</p>	<p>第4回機構改革実行特別委員会 1 分会設立の件</p>	<p>2 中大生法廷傍聴の件 創立五十周年記念行事準備会 三十周年、四十周年当時の幹事長、 事務局長との懇談会</p>
			於 駿河台記念館				

12・21	12・20	12・15	12・13	12・2	11・29
<p>大学院社会人向講座ゲストスピーカー推薦打ち合わせ 第六回機構改革特別委員会 1 分会設立の件</p>	<p>第七回法職教育検討委員会</p>	<p>第六回大学問題委員会 1 総長問題について</p>	<p>第七回執行部会 1 第2回常任幹事会・幹事会報告 2 総長問題、総長選考委員会の件 3 創立五十周年記念行事準備の件</p>	<p>第六回執行部会 第2回常任幹事会・幹事会・懇親会 会務報告・会計報告 各種委員会報告 中大司法試験合格者に印鑑贈呈</p>	<p>第六回法職教育検討委員会 1 司法演習講師推薦の件 2 司法研修講師との懇談会開催の件 3 大学院社会人向講座ゲストスピーカー推薦の件</p>
				<p>於 東京会館</p>	

3 ・ 27	3 ・ 27	3 ・ 22	3 ・ 21	3 ・ 19	3 ・ 16	3 ・ 15	3 ・ 11	12 ・ 1 ・ 8
<p>第3回常任幹事会・幹事会</p> <p>1 事業報告</p> <p>2 決算報告、予算原案承認の件</p>	<p>第8回執行部会</p> <p>1 常任幹事会、幹事会運営の件</p>	<p>第7回会則検討委員会</p>	<p>第9回機構改革特別委員会</p> <p>1 分会設立の件</p>	<p>故高木友之助総長大学葬列席</p>	<p>法職関連五者協議会</p> <p>1 新年度の協力体制について</p> <p>2 抜本的改革の現状報告</p>	<p>第9回大学問題委員会</p> <p>1 総長問題について</p>	<p>中大法学部・大学院法律研究科主催 シンポジウム「二一世紀に求められる法曹の養成と大学の役割」 当会后援</p>	<p>法職検討委員会と司法演習講師・大学・法職講座運営委員会との懇談会</p>
於 東京会館	於 東京会館			於 青山斎場	於 駿河台記念館	於 弁護士会館	於 ニューオータニ	於 新宿「魚市」

	<ul style="list-style-type: none"> 3 法職講座運営委員推薦 4 (財)白門奨学会理事・監事候補者推薦 5 法科大学院創立協力委員会の件 6 委員会報告 	
4・12	<p>第10回大学問題委員会</p>	
4・14	<p>第9回執行部会</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 平成12年度活動方針 2 各日程策定 3 幹事会・総会付議事項・報告事項 	
4・17	<p>拡大顧問会議</p>	
5・1	<p>第10回執行部会(臨時)</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 四国分会創立総会報告 2 拡大顧問会報告 3 委員会名称変更、広報委員会会則制定の件 4 幹事会・総会・懇親会運営の件 	
5・12	<p>平成12年度定時総会常任幹事会・幹事会</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 平成11年度決算・平成12年度予算案承認の件 2 平成12年度活動方針の件 3 創立50周年事業実施の件 4 法科大学院等創立協力委員会設置の件 5 報告事項 	<p>於 東京会館</p>

6・19	機構改革実行特別委員会(第2回)	
6・15	<p>五者協議会</p> <p>1 本年度択一試験結果</p> <p>2 法職講座抜本的改革の現状と本年度協力体制について</p> <p>3 市ヶ谷キャンパスの移転、多摩オフキャンパス建設について</p>	於 駿河台記念館
6・14	<p>会則検討委員会</p> <p>1 答申書作成の件</p>	
6・13	<p>第1回執行部会</p> <p>1 各種委員会の活動内容について</p> <p>2 中央大学白門学債の募集について</p> <p>3 会費納入依頼について</p> <p>4 第1回常任幹事会・幹事会について</p>	
6・12	<p>大学問題検討委員会(第2回)</p> <p>1 総長問題について</p>	
5・24	<p>機構改革実行特別委員会(第1回)</p>	
5・17	<p>大学問題検討委員会(第1回)</p> <p>1 総長問題について</p>	

7・24	法職教育検討委員会(第2回) 司法演習講師依頼の件	
7・14	法科大学院等創立協力委員会(第3回) 前回報告に基づく自由討議 法曹養成教育小委員会設置の件	
7・11	第1回常任幹事会・幹事会 会務報告・会計報告 各種委員会報告	於 東京会館
7・10	大学問題検討委員会(第3回) 1 総長問題について (委員に対するアンケート調査結果をふまえて)	
7・7	法科大学院等創立協力委員会(第2回) 1 大学及法人側の意向聴取	
7・3	創立50周年記念行事実行委員会	
6・22	中大学研連新旧委員長歓送迎会	於 駿河台記念館
6・20	法科大学院等創立協力委員会(第1回) 1 名称、目的、範囲について 2 活動、協力の内容、方法について	

	<p>答案書き方ゼミ講師5名推薦の件</p>	
7・24	<p>機構改革実行特別委員会（第3回） 分会設立経過報告</p>	
7・25	<p>創立50周年記念行事実行委員会（第2回） 行事の規模・内容の基本的事項確定の件 委員増員の件</p>	
7・26	<p>法科大学院等創立協力委員会 法曹養成教育小委員会（第1回）</p>	
7・26	<p>法科大学院等創立協力委員会（第4回） （自由討議）</p>	
8・3	<p>創立50周年記念行事実行小委員会 委員増員の件</p>	
8・4	<p>法科大学院等創立協力委員会（第5回） 長井和之法学部長出席 （自由討議）</p>	
8・8	<p>執行部会（第3回） 各種委員会委員長参加 1 白門学債勧誘の件 2 法科大学院等創立協力委員会の件</p>	

9・8	9・6	9・4	8・28	8・24	8・17	
大学問題委員会(第4回) 今後の運営について	法科大学院等創立協力委員会(第7回) 阿部三郎理事長出席 (自由討議)	創立50周年記念行事実行委員会財務部会正副委員長会	法曹養成教育小委員会(第2回) 審議の進め方について	法科大学院等創立協力委員会(第6回) (自由討議)	創立50周年記念行事実行小委員会	<ul style="list-style-type: none"> 3 大学問題委員会に対する諮問の件 4 大学基本規定(寄付行為)の件 5 創立50周年行事実行の件 6 他の支部との懇談会の件 7 会費納入お願いの件 8 留学生を励ます会、ホームカミングデーの件 9 分会設立経過 10 会則検討委員会答申の件 委員会報告

9・28	法科大学院等創立協力委員会(第8回) 小島武司教授出席
9・27	法曹養成教育小委員会(第3回) カリキュラム及び教材について
9・25	法職教育検討委員会(第3回) 司法演習講師依頼の件 答案書き方ゼミ講師推薦の件 法廷傍聴実施の件
9・21	機構改革実行特別委員会(第4回)
9・12	会則検討委員会
9・12	執行部会(第4回) 1 第2回常任幹事会・幹事会・新入会員歓迎会・合格者を招いての忘年懇親会開催の件 2 会費納入お願いの件 3 学研連中間答申の件 4 会則検討委員会に対する諮問の件 5 ホームカミングデー寄贈の件 6 委員会報告
9・11	創立50周年記念行事実行委員会財務部会

10 ・ 23	10 ・ 20	10 ・ 19	10 ・ 13	10 ・ 12	10 ・ 12	10 ・ 10
法職教育検討委員会（第4回） 司法演習講師依頼の件	機構改革実行特別委員会（第5回）	法曹養成教育小委員会（第4回） 審議の進め方（分担）について	法科大学院等創立協力委員会（第9回） （自由討議）	会則検討委員会	執行部会（第5回） 1 第2回常任幹事会・幹事会・新入会員歓迎会・合格者を 招いての忘年懇親会準備の件 2 会費納入お願いの件 3 学研連中間答申の件 4 会則検討委員会に対する諮問の件 5 各種委員会報告	大学問題委員会（第5回） 中央大学法学部教育の今後のあり方とその充実―法科大学院 開設に合わせて
						（自由討議）

11・13	法曹養成教育小委員会（第6回）	
11・8	<p>執行部会（第6回）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 法科大学院等創立協力委員会委員増員の件 2 勸白門奨学会評議員・選考委員会委員候補者推薦の件 3 第2回常任幹事会・幹事会・新入会員歓迎会・合格者を招いての忘年懇親会準備の件 4 各種委員会報告 	於 高橋 伊せ喜
11・7	<p>大学問題委員会（第6回）</p> <p>長井和之法学部長出席</p> <p>中央大学法学部教育の今後のあり方とその充実</p> <p>―法科大学院開設に合わせて―</p>	
11・6	<p>創立50周年記念行事実行委員会財務部会（第3回）</p> <p>法廷傍聴（法職教育検討委員会）</p> <p>学生七〇名 弁護士七名外参加</p>	
10・31	<p>法曹養成教育小委員会（第5回）</p> <p>委員増員の件</p> <p>（自由討議）</p>	
10・24	<p>法科大学院等創立協力委員会（第10回）</p> <p>（自由討議）</p>	
	法廷傍聴実施の件	

1・24	法科大学院等創立協力委員会 会則検討委員会	
1・22	法科大学院法曹養成教育小委員会	
1・18	機構改革実行特別委員会	
1・17	大学講座ゲストスピーカー打合せ会	
1・13	司法特別講座講師との打合せ	於 新橋「魚市場」
1・12	大学問題委員会	
13・1・11	第7回執行部会 1 幹事長挨拶 2 事業報告・会計報告 3 委員会報告	於 虎ノ門「虎ふぐ」
12・21	機構改革実行特別委員会	
12・19	法科大学院 法曹養成教育小委員会	
12・13	会則検討委員会	
12・8	大学問題委員会	

2・26	創立五十周年記念行事実行委員会 正副部会長会 財務部会	
2・22	法科大学院等創立協力委員会	
2・20	法科大学院法曹養成教育小委員会	
2・19	人事委員会 法職講座運営委員会委員推薦の件	
2・16	大阪分会創立総会	於 大阪帝国ホテル
2・14	会則検討委員会	
2・13	第8回執行部会 1 第3回常任幹事会・幹事会開催の件 2 事業報告・会計報告 3 委員会報告	
2・9	大学問題委員会	
1・30	法科大学院法曹養成教育小委員会 法務省・大学 意見交換会	於 法曹会館

3・28	<p>第3回常任幹事会・幹事会</p> <p>1 事業報告承認の件</p> <p>2 会計報告承認の件</p> <p>3 学校法人中央大学及び中央大学学員会の役員候補者推薦の件</p> <p>ア 学校法人中央大学評議員候補者並に同推薦委員推薦の件</p> <p>イ 学校法人中央大学評議員会議長、副議長候補者選考の件</p>	於 東京会館
3・27	法科大学院法曹養成教育小委員会	
3・23	<p>第4回人事委員会</p> <p>学校法人中央大学及び中央大学学員会役員候補者推薦の件</p>	
3・22	<p>五者協議会</p> <p>中央大学卒業生成績優秀者に対し曹会賞授与</p>	於 於 市ヶ谷キャンパス 多摩キャンパス
3・21	機構改革実行特別委員会	
3・16	法科大学院法曹養成教育小委員会	
3・14	会則検討委員会	
3・5	<p>第3回人事委員会</p> <p>学校法人中央大学及び中央大学学員会の役員候補者推薦の件</p>	

4 ・ 17	4 ・ 16	4 ・ 10	4 ・ 5	3 ・ 29	
<p>第5回人事委員会 中央大学学員会役員候補者等推薦の件</p>	<p>法科大学院法曹養成教育小委員会</p>	<p>第10回執行部会 平成13年度総会開催準備の件 事業報告・会計報告 委員会報告</p>	<p>創立五十周年記念行事実行委員会正副部会長会</p>	<p>法科大学院等創立協力委員会</p>	<p>ウ 同 選考委員推薦の件 エ 中央大学学員会正副会長、幹事・会計監事、協議員候補者推薦の件 オ 同 推薦委員選考の件 4 会則改正並に支部会則案作成の件 5 創立五十周年記念行事の件 記念式典及び祝賀会 平成13年9月25日(火) 於 クレオ 6 各種委員会報告 7 その他</p>

4 ・ 20	法科大学院等創立協力委員会	
5 ・ 2	創立50周年記念行事実行委員会 正副部長会	
5 ・ 8	第11回執行部会	
5 ・ 11	法科大学院法曹養成教育小委員会	
5 ・ 13	<p>平成13年度第4回常任幹事会・幹事会 平成12年度定時総会及び懇親会・祝賀会 1 平成12年度事業報告 2 会計報告 3 平成13年度活動方針の審議 4 予算案の承認 5 会則改正並に支部会則案作成の件 6 幹事・会計監事選任の件 7 顧問選任の件 8 本会創立50周年気炎炎行事実施の件 9 委員会及び委員選任の件 10 事務局長及び事務局次長選任の件 11 各種委員会年間活動報告 12 その他</p>	於 東京会館

平成12年度 司法試験第二次試験大学別合格者数（最終）

（単位・人）

順位	大学名	本年度	平成 11年度	平成 10年度	平成 9年度	平成 8年度
①	東京大学	198（ ）	229（ ）	213（ ）	188（ ）	181（ ）
②	早稲田大学	140（ ）	139（ ）	117（ ）	99（ ）	108（ ）
③	慶應義塾大学	116（ ）	95（ ）	91（ ）	67（ ）	71（ ）
④	京都大学	108（ ）	112（ ）	73（ ）	86（ ）	76（ ）
⑤	中央大学	102（ 9）	92（ 7）	68（ 9）	76（ 7）	57（ 4）
⑥	一橋大学	41（ ）	46（ ）	31（ ）	33（ ）	34（ ）
⑦	同志社大学	31（ ）	25（ ）	26（ ）	11（ ）	10（ ）
⑧	大阪大学	29（ ）	28（ ）	20（ ）	15（ ）	20（ ）
⑨	東北大学	18（ ）	12（ ）	19（ ）	11（ ）	10（ ）
⑩	上智大学	17（ ）	26（ ）	18（ ）	15（ ）	16（ ）
⑪	明治大学	17（ ）	21（ ）	17（ ）	15（ ）	15（ ）
⑫	名古屋大学	17（ ）	8（ ）	11（ ）	9（ ）	13（ ）
⑬	神戸大学	15（ ）	14（ ）	14（ ）	10（ ）	8（ ）
⑭	九州大学	14（ ）	12（ ）	14（ ）	13（ ）	16（ ）
その他		131（ ）	141（ ）	80（ ）	98（ ）	89（ ）
合計		994（ ）	1000（ ）	812（ ）	746（ ）	734（ ）
本学の占める割合		9.74%	10.8%	8.37%	10.19%	7.77%

（注）1.（ ）内の数字は、内数で在学学生を示す。ただし平成7年度の論文式試験より公表されていない。

編集後記

「中大法曹」第一八号をお届けします。

昭和三五年に中大を卒業し、勤めを辞めて、早稲田大学法職課程にお世話になって、司法試験に合格したことから、法曹仲間には早稲田の人が多く、中大法曹会には、ほとんど出席することは無かったところ、敬愛する前幹事長田宮甫先生から誘われて、中大法曹会に関わるようになりました。

中大法曹の先生方が、中大のため、献身的に奉仕している姿に接し、そして諸永芳春先生の名指揮のもとに、校歌を斉唱しているうちに、いいしれない愛校心が醸成されてきたことを実感しており、中大法曹のために、微力を尽くす機会を頂いたことに感謝している次第です。

従来の本誌は、中大法曹会幹事長、大学理事長、学長等の役員の就任挨拶が、主要なものとして掲載されてきました。

今回は、中央大学の講師として教育の現場で活躍し

ている新進気鋭の伊達俊二、土井隆の両先生が中心となって編集され、ことに法曹養成問題、ロースクール構想等について、造詣が深く、多方面にわたって活躍しておられる伊達俊二先生に、ほとんどお任せするよ
うな形で、企画実行して頂きました。

それぞれの立場で活躍されている先生方に、現在取り組んでおられるテーマを中心に、原稿をお願いした次第です。

また、中大法曹になられて間もない人達に向けて、研修所教官、新任裁判官、弁護士等の声も掲載しました。本号発刊にあたっては、先生方に無理を承知のうえ原稿を依頼し、多忙にもかかわらず、原稿を寄せていただいたことを感謝する次第です。

そして、本号を発刊できましたのは、ひとえに猪股喜蔵幹事長を初めとする、執行部、広報委員会の諸先生方の尽力の賜物であります。殊に伊達俊二、土井隆両先生には、大変なお力添えを頂きましたことを、紙上をお借りしまして厚く御礼申し上げます。

広報委員会 委員長 千葉 昭雄

中大法曹 第十八号

平成一三年五月 五日 印刷

平成一三年五月一〇日 発行 (非売品)

発行人 猪 股 喜 藏

編集人 千 葉 昭 雄

発行所 中央大学法曹会

印刷所 株式会社 高千穂印刷所

東京都板橋区向原二一〇一〇

電話 (三九五六) 六五五〇 (代)